あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和4年11月1日（火）午前10時～12時

場 所：リサイクルプラザ

出席者：明山副会長、田中副会長、松永副会長、栗田会計、沢田会計、豊田さん、
長谷川さん、事務局（山本）

1 イベントの確認

- 10月22日（土）クリーンエイド 23名参加（ふかし芋と飲み物準備）
（会員：13名、黒目川に親しむ会：3名、一般（家族連れ）：7名）
 - ・昨年よりごみの量は減っているように感じる。
 - ・プラごみが多かった。その他にBBQのごみや布団などもあった。

- 11月5日（日）黒目川エコ探検
 - ・現在10名ほど連絡をもらっている。当日受付OKとする。
 - ・社協の保険は手配済み。
 - ・現在、藤井会長と小林（一）さんがMAP作りをしてきている。当日配布予定。
 - ・9：00朝霞台交番前集合、9：15の東久留米行きのバスに乗る予定。
 - ・帰りは新座大橋のバス停から朝霞台か、新座栄のバス停から朝霞に帰ることとなる。

- 12月6日（火）岡の紅葉を見る会
 - ・現在10名ほど連絡をもらっている。
 - ・お弁当の手配があるので、引き続き声掛けを続ける。
 - ・運会議 議事録送付のメールでも再度案内する。
 - ・昨年はかごのやの弁当を注文したが、今年はガストで弁当を注文する予定。

2 報告と振り返り

自然部会

～岡～

- ・富永（靖）氏の久しぶりの参加があった。
- ・主に竹林の手入れ、除草作業をした。
- ・クヌギの幼木が出ている部分の手入れをした。また、前回誤って切ってしまったクヌギはちゃんと出てきていたので、改めて生命力を感じた。
- ・駐車場に枝が伸びてきているという苦情の枝の処理をした。（梯子を利用し会員で対応）

～宮戸～

- ・雨模様であったが4名で作業をした。主に道路側の除草作業。
- ・畑の隣にヤマユリの移植を考えている。

～根岸台～

- ・以前業者に枝を積まれたままにされた場所（暗渠側）^{あんきよ}の片付け作業をした。
- ・倒木の処理をした。
- ・アオキがかなり茂っている。荒れてるので、風通しを良くしたいと考えている。
- ・カンアオイがどこに生えているのか分からない。片付け作業をしながら、再生させたいと考えている。

3 今後の予定と検討事項

○今年度会費未納者の確認

- ・13名未納／56名
- ・顔を合わせた方には会費納入のお声がけをすることとする。

○10月から運営会議 議事録配布を試みたがどうだったか

- ・メールの添付ファイルに気づかない、添付ファイルの開け方が分からないという方がいた。
- ・議事録が配布されたが、運営会議には出れないのでどうすれば良いかという相談を受けた。
→情報の共有化の為に配布している。運営会議には出れなくても、関心を持っていただくための一助となるよう、今後も配布・配信させてもらう。

○新ホームページについて

- ・現在使用中のブログが来年の1月でサービス終了となることを受け、新ホームページを立ち上げ準備中である。現ブログURL <https://22494592.at.webry.info/>
- ・新ホームページURL <https://asaka-kankyo.1web.jp/>
- ・一般の方へのページの他に会員専用ページを設けた。会員専用ページのログインパスワードは「satoyama」（小文字で里山）であるが、パスワード管理には注意してほしい。
- ・今後、広報活動の係・担当者を複数名検討する必要がある。

○会則の変更について

- ・部会制廃止について
 - 自然部会と生活部会を分ける必要性を感じない。
 - 部会として区別する必要はないのではないかと。里山保全の他のイベントは、イベントごとにリーダーを立てれば良いのではないかと。
 - 部会制廃止は、会としての縮小と感ずる。現状のままで良いのではないかと。
- ・名称の変更について
 - 「あさか環境市民会議」という名称は、印象が固く敷居が高いイメージがあり、入会者拡大の妨げになっているのではないかと。
 - 会議ばかりやっている印象を受ける。
 - 一部で、朝霞市の環境に関する市民団体のとりまとめをしていると思われる。
 - 例えば「あさか環境市民の会」などとしてはどうか。
- ・今回の運営会議だけで決定はできないので、来月の運営会議でも検討を重ねることとする。

○会の今後について

- ・長年にわたり曜日を変更せず、里山保全をしている事が非常に素晴らしい事だと思う。出欠にかかわらず、興味を持った方が予定を立てる上でも非常に有効である。
- ・会員を増やしたい（若い世代が増えてくれるのがベストである）。
- ・いきなり里山保全はハードルが高い。まち歩き、エコ探検、見学会、観察会などのイベントが入会のきっかけとしてハードルが低く参加しやすい。
- ・会のPRとなるような活動をしてはどうか。
- ・里山保全に関して、町内会を巻き込んだ活動ができないか。
→現在、明山さんが宮戸3丁目町内会（100世帯ぐらい）の長をしている。まずは町内会の話し合いの場で、緑地保全について話す機会を設ける。うまくいけば、宮戸3丁目をモデルケースとして、岡や根岸台も町内会を巻き込んだ活動をしたい。

○視察研修について

- ・コロナの感染状況も減ったり、増えたりと、まだまだ目処が立たない中、無理に実施する必要はないのではないか。
- ・来月までに行きたい場所が決まれば、対応はギリギリ可能ではあるが、それ以降だと今年度は難しい。12月の運営会議がタイムリミットである。

次回運営会議は12月6日（火）10：00から 岡緑地